

★本日の卓話

川口市消防長 消防正監 齋藤 和雄様
 ≪消防局の概要と来年の展望≫

① 川口市消防職員数

589人 女性職員 29名

：国より女性職員を積極的に採用するよう通知が来ていますので、HPにて女性職員の活躍するPRビデオを投稿しています。



② 昨年の火災件数と救急出動件数

令和1月から12月 126件 昨年比23件増

：火災原因 1位 タバコの投げ捨て
 2位 放火の疑い 前年比-9件

また、最近は電気配線火災が増えている。原因としては、結露による発火・リチウム電池の発火です。そして、放火が減っている理由としては、職員による巡回と防犯カメラの設置が大きいと考えます。昨年、市の政策において防犯カメラを各地区に設置しております。

まだまだ寒い季節が続きますので、火の取り扱いや家の周辺に燃えやすい物を置かないよう注意喚起をしていただきたいと思います。

③ 救急件数の傾向

令和1月から12月

出動件数 33288件 前年比4800件増

：コロナ禍の中、インフルエンザ、熱波等の軽症者がほとんどです。救急車は14台保有しております。予備車を含むと18台ですが、16台で運用しております。1日の出動件数は80~100件以上。

：女性やお年寄りに接する職員は女性職員があたる事が良いと考えています。積極的に採用する事により安心感を与える事ができます。強く推し進めている事業です。

④ 救助件数

令和1月から12月 出動件数 350件

：260件は建物内の閉じ込められが発生しております。高齢者が家の中で体が動かなくなり救助に行くことが多くなってきています。

⑤ 特別高度救助隊発足

政令都市や東京消防庁が持っている部隊です。テロ対策・震災対策等の講習を受けた隊員が活動する特別高度救助隊になります。

川口市は中核市であり、さいたま市と東京都の間で同じような装備を持って、大きな災害発生した時には活躍し、市民の皆様の命や財産を守る為、令和2年から正式に発足した隊でございます。

⑥ 来年の展望

：鳩ヶ谷消防署の敷地内に3番目の消防署として、東消防署を建設中であります。4月から開始予定です。女性職員が24時間勤務できる施設として、地下1階、地上4階の消防署です。安全を高めるため計画した署でございます。

：デジタル無線の全面改装を行います。川口市の無線が聞きづらさの解消と119番を迅速に判断して、オペレーターが分かりやすくまた、通報者に分かりやすく伝わるよう更新させていただきます。

：ライブ119とは、19番等の緊急通報時における音声・映像情報を、通報現場と消防指令センター間で迅速かつスムーズに共有することを目的に開発した映像通報システムです。消防指令センターが119番通報の発信者を確認し、Live119によるビデオ通話の開始を依頼します。スマートフォンのカメラ機能を利用し、通報者の撮影ビデオ映像を使用した通話を行います。

：特別高度救助の資材の整備を行いたいと思います。

【特殊災害対応車】



特殊災害対応資機材や遠距離大量送水システムを災害に合わせて積み替え出来るコンテナ式の車両です。



消防正監 齋藤 和雄様 ありがとうございます

★出席・ニコニコ

盧聖煥・並木幸治・稲川和成・奥富精一・切通勇次・辛榮勲・須田清・田中一任・増田徹・森川昌紀・森田康之 11口 12,000 累計 134,000円

会員 26 出席 12 計算 23 53%

第2163回 1月19日(木) 親睦夜間新年会例会「焼肉元気」にて



★出席・ニコニコ報告

盧聖煥・並木幸治・奥富精一・切通勇次・須田清・高柳恵造・田中一任・増田徹・森川昌紀
 9口 10,000円 累計 144,000円 会員 26 出席 15 計算 22 68%